

## 白馬・金山沢スキー

2012. 04. 21 (晴れ)

メンバーL河崎、菊地、他1名

朝、二股に車をデポしに行くと、まだ猿倉方面には入れないが、天気が良いせいにか既に満車状態だった。電車とタクシーで柵池高原に移動し、ゴンドラとロープウェイを乗り継ぎ柵池自然園まで楽をした。

無風快晴の中を船越ノ頭に向けシールで進んで行くが、殆どの方は乗鞍方面に向う様で、こちらは人も少なく静かなものだが、時折客を乗せたヘリがやかましい。湿原を抜け斜面に取付いても依然と風はなく、いくら水があっても足りない感じだ。

稜線に乗っても殆ど風は無く穏やか。船越付近はシュプールやデブリで雪面が荒れていたの、小蓮華岳方面から滑る事になり、景色を楽しみながら、暫し緩やかな稜線を移動する。エ



ントリーポイントには他に7~8人居たが斜面が広いので気にならないだろう。最近スキーを履いて無かったのでワクワクしながら斜面に滑り込むが、大斜面で気持ちが良い。船越側に比べるとやや急傾斜が続き面白い。降りるに従い段々雪は重くなりグサグサ潜って疲れるが、河崎さんの持ってきた炭酸飲料で喉を潤し第2部へ突入する。

2000m付近から谷らしくなるとデブリが目立ってくるが、軟らかいので厄介ではない。今回は北股入に合流するまで雪割れも無く、すんなり右岸に出れたが、途中かなりのんびりしていたので既に他のパーティの姿は無い。

緩やかな砂防道路と斜面を繋いで猿倉の先まで滑り舗装路に出ると、当然の如くすっかり除雪は終わっていた。途中からは樹林帯を滑れる筈だが、潔くスキーを担いで舗装路を歩いて二股に向った。2人はシューズに履き替えたが、自分はスキーブーツのままだ



ったので靴擦れになりそうだった。普段は除雪前に滑って降りるので歩きだと二股まで長く感じた。

記録(菊)

地形図: 白馬岳、白馬町

コースタイム:

自然園10:00～小蓮華付近2600

m13:25・13:45～砂防道路15:4

5・16:05～二股17:45